

## 平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年8月3日

上場会社名 **santec株式会社** 上場取引所 **大**  
 コード番号 **6777** URL **http://www.santec.com/jp**  
 代表者 (役職名) **代表取締役社長** (氏名) **鄭 台鎬**  
 問合せ先責任者 (役職名) **業務部管理グループ長** (氏名) **水島 大介** TEL **0568-79-3535**  
 四半期報告書提出予定日 **平成24年8月9日** 配当支払開始予定日 **—**  
 四半期決算補足説明資料作成の有無: **無**  
 四半期決算説明会開催の有無: **無**

(百万円未満切捨)

### 1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	485	△15.7	△70	—	△80	—	△84	—
24年3月期第1四半期	576	△3.1	△66	—	△83	—	53	—
(注) 包括利益	25年3月期第1四半期		△130百万円 (—%)		24年3月期第1四半期		186百万円 (—%)	

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	△7.06	—
24年3月期第1四半期	4.43	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	7,481	6,737	90.1	563.31
24年3月期	7,693	6,903	89.7	577.20
(参考) 自己資本	25年3月期第1四半期	6,737百万円	24年3月期	6,903百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	—	—	3.00	3.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,234	6.5	△138	—	△122	—	△130	—	△10.87
通期	3,045	21.3	125	—	135	—	120	14.5	10.03

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

（注）詳細は、【添付資料】P. 3「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

（注）会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更に該当するため、「会計基準等の改正に伴う会計方針の変更」及び「会計上の見積りの変更」を「有」としております。詳細は、【添付資料】P. 3「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期1Q	11,961,100株	24年3月期	11,961,100株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	226株	24年3月期	226株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期1Q	11,960,874株	24年3月期1Q	11,960,874株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想の御利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	3
4. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
(5) セグメント情報等 .....	8
(6) 重要な後発事象 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間（平成24年4月1日から平成24年6月30日まで。以下、「当第1四半期」。）における世界経済は、欧州における債務金融危機に起因して、先行き不透明な環境が続きました。また、中国等の新興国の成長鈍化が伝えられるなど、先行き不透明な状況となっております。

このような中、当社グループは、平成25年3月期（平成24年4月1日から平成25年3月31日まで）の基本方針として、「新製品創出とビジネスユニット制の強化」を掲げ、未来の成長基盤を形成する新製品の開発を促進し、機動力を重視した組織運営で、現場の判断を重視した成長を目指し、活動を展開しております。

前述のような市場環境を背景に、当第1四半期の売上高は485百万円と、前第1四半期連結累計期間（平成23年4月1日から平成23年6月30日まで。以下、「前第1四半期」）と比較して15.7%（90百万円）の減少となりました。光部品製造工程向け光測定器製品においては精力的販売活動が奏功して売上が増加いたしました。光部品製品の売上が前年度比で大きく減少したことを補うには至りませんでした。

売上高は減少しておりますが、粗利率の高い光測定器製品の割合が増加したことなどから、当第1四半期の売上総利益は197百万円と前第1四半期（197百万円）に比して横ばいとなりました。

当社グループにおきましては、収益改善のため、役員報酬の追加減額、月に3日程度の休業実施などの経費圧縮活動を継続しております。当第1四半期の営業損失は70百万円（前第1四半期は同66百万円）、経常損失は80百万円（前第1四半期は同83百万円）と、ほぼ横ばいとなっております。当第1四半期の四半期純損失は84百万円（前第1四半期は四半期純利益53百万円）となりました。前第1四半期においては特別利益として投資有価証券売却益の計上があったことが、差異が生じた要因となっております。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### ① 光部品関連事業

当第1四半期の売上高は240百万円と、前第1四半期（340百万円）より29.5%の減少となりました。当社の主力である中長距離向け光部品製品が新技術への端境期に入り、次世代技術の実現まで設備投資を抑制する動きが継続したことが影響しました。

#### ② 光測定器関連事業

通信設備投資の回復や、中国などの新興国で通信光化が拡大していることを背景に、製造ライン向け光測定器製品及び研究開発向けの光源装置の引き合いが継続しました。その結果、当第1四半期の売上高は前第1四半期（162百万円）より3.4%の増加の167百万円となりました。

#### ③ システム・ソリューション事業

ソフトウェア販売について、既存顧客に対するきめ細かなフォローアップを強化し、利用の更新率向上に努めました。この結果、当第1四半期の売上高は77百万円と、前第1四半期（73百万円）に比して5.9%の増加となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### ① 資産

当第1四半期末の総資産は、前連結会計年度末（7,693百万円）に比べて211百万円減少し、7,481百万円となりました。これは、売掛金の減少などがあったことによるものです。

#### ② 負債

当第1四半期末の負債は、前連結会計年度末（789百万円）に比べて45百万円減少し、743百万円となりました。これは、支払手形及びその他負債（未払費用）の減少などがあったことによるものです。

#### ③ 純資産

当第1四半期末の純資産は、前連結会計年度末（6,903百万円）に比べて166百万円減少し、6,737百万円となりました。これは、その他有価証券評価差額金の減少（上場株式の含み益減少）及び利益剰余金の減少（四半期純損失の計上）などがあったことによるものであります。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

通信設備投資の必要性は高まっているものの、主力の中長距離向け光部品製品に関連して、投資抑制の動きがあることから、当社グループを取り巻く環境は厳しい状況が続くと考えております。当社グループは、このような環境のもと、少しでも早く市場の求める新製品を開発し、市場に提供することを目指すと共に、市場の動向を正確に見極め、変化に対して的確な対応を可能とする組織作りを行い、光技術の可能性を更に高め、将来の成長に向けて全力を尽くしてまいります。平成25年3月期通期業績予想に関しましては、平成24年5月11日付け発表のものから修正はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### （1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### （2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、これによると著しく合理性を欠く結果となる場合には「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」第19項の規定により、「中間財務諸表等における税効果会計に関する実務指針」第12項（法定実効税率を使用する方法）に準じて計算しております。

### （3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。なお、これによる当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,475,987	1,461,107
受取手形及び売掛金	761,729	672,775
有価証券	—	5,169
商品及び製品	159,343	161,715
仕掛品	83,652	83,116
原材料	209,791	210,880
その他	83,428	33,918
貸倒引当金	△1,031	△995
流動資産合計	2,772,901	2,627,688
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,885,601	1,863,277
機械装置及び運搬具(純額)	33,015	33,944
土地	1,622,813	1,622,813
リース資産(純額)	1,889	1,163
建設仮勘定	8,085	255
その他(純額)	116,596	118,592
有形固定資産合計	3,668,002	3,640,047
無形固定資産	93,204	99,579
投資その他の資産		
投資有価証券	1,132,430	1,087,815
その他	26,651	26,220
投資その他の資産合計	1,159,082	1,114,036
固定資産合計	4,920,288	4,853,663
資産合計	7,693,190	7,481,352

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	235,635	233,417
未払法人税等	12,065	2,556
賞与引当金	21,864	41,825
その他	160,314	123,846
流動負債合計	429,880	401,645
固定負債		
退職給付引当金	272,614	280,477
資産除去債務	10,856	10,919
その他	76,043	50,599
固定負債合計	359,514	341,995
負債合計	789,395	743,641
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,978,566	4,978,566
資本剰余金	1,209,465	1,209,465
利益剰余金	666,519	546,239
自己株式	△80	△80
株主資本合計	6,854,470	6,734,190
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	163,853	127,240
為替換算調整勘定	△114,529	△123,719
その他の包括利益累計額合計	49,324	3,520
純資産合計	6,903,794	6,737,711
負債純資産合計	7,693,190	7,481,352

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	576,267	485,571
売上原価	378,449	287,864
売上総利益	197,818	197,706
販売費及び一般管理費	264,262	268,017
営業損失(△)	△66,444	△70,310
営業外収益		
受取利息	6,590	8,286
受取配当金	648	5,703
助成金収入	5,321	8,856
その他	463	5,588
営業外収益合計	13,022	28,435
営業外費用		
支払利息	57	18
為替差損	17,453	28,709
その他	12,527	10,002
営業外費用合計	30,039	38,730
経常損失(△)	△83,460	△80,604
特別利益		
固定資産売却益	5,737	—
投資有価証券売却益	133,618	—
特別利益合計	139,355	—
特別損失		
固定資産除却損	64	34
特別損失合計	64	34
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	55,830	△80,639
法人税等	2,785	3,757
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	53,045	△84,397
四半期純利益又は四半期純損失(△)	53,045	△84,397



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	53,045	△84,397
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	137,478	△36,612
為替換算調整勘定	△4,476	△9,190
その他の包括利益合計	133,002	△45,803
四半期包括利益	186,047	△130,201
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	186,047	△130,201
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## (5) セグメント情報等

## I 前第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	光部品 関連事業	光測定器 関連事業	システム・ ソリューション 事業	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)1
売上高				
外部顧客への売上高	340,599	162,162	73,506	576,267
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	340,599	162,162	73,506	576,267
セグメント利益又は損失(△)	△25,372	△48,775	7,703	△66,444

(注) 1. セグメント利益又は損失の合計は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	光部品 関連事業	光測定器 関連事業	システム・ ソリューション 事業	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)1
売上高				
外部顧客への売上高	240,102	167,641	77,827	485,571
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	240,102	167,641	77,827	485,571
セグメント利益又は損失(△)	△7,036	△66,282	3,009	△70,310

(注) 1. セグメント利益又は損失の合計は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

## (6) 重要な後発事象

該当事項はありません。